11月2日のきゅうしょくの本
（しょうゆつけめん）

ぼくがラーメンたべてるとき、みんなが給食をたべているとき、となりの町の、となりの国の、さらに遠い国の子どもたちは、何をしているところでしょう。

味のあるほのぼのとした絵が続く中、だんだんと現れる不穏な現実の気配にハッとさせられます。作者の長谷川さんが込めた平和への願いを、感じ取ってもらえると嬉しく思います。

『ぼくがラーメンたべてるとき』
作・絵：長谷川　義史
出版社：教育画劇

令和５年度　西東京市立保谷第一小学校